

京都市子どもはぐくみ要録(京都市版標準様式)と国が定める要録の様式の対応表

別紙2

※ ○: 必須, -: 必要に応じて

京都市子どもはぐくみ要録	幼稚園		保育園(所)		認定こども園	
	幼稚園児指導要録		保育所児童保育要録		幼保連携型認定こども園園児指導要録	
1ページ目(学籍等に関する記録)	作成等※	国様式での項目名	作成等※	国様式での項目名	作成等※	国様式での項目名
作成	○		○		○	
小学校への写しの送付	○		○		○	
学級	-	-	-	-	○	学級(満3歳以上)
整理番号	-	-	-	-	-	整理番号(満3歳以上)
園児		幼児		児童		園児
氏名	○	氏名	○	氏名	○	氏名
生年月日	○	生年月日	○	生年月日	○	生年月日
性別	○	性別	○	性別	○	性別
現住所	○	現住所	○	現住所	○	現住所
保護者	氏名 現住所	○ ○	氏名 現住所	○ ○	氏名 現住所	○ ○
入園	○	入園	○	入所	○	入園
転入園	○	転入園	-	-	○	転入園
転・退園	○	転・退園	-	-	○	転・退園
修了	○	修了	○	卒所	○	修了
入園前の状況	○	入園前の状況	-	-	○	入園前の状況
進学・就学先等	○	進学先等	○	就学先	○	進学・就学先等
園名及び所在地	○	幼稚園名及び所在地	○	保育所名及び所在地	○	園名及び所在地
年度及び入園(転入園)・進級時等の園児の年齢	○	年度・幼児の年齢	-	-	○	年度・園児の年齢
園長 氏名	○	園長 氏名 (印は必要に応じて)	○	施設長 氏名 (年長児のみ) (印は必要に応じて)	○	園長の氏名 (印は必要に応じて)
担当者・学級担任者 氏名	○	学級担任者 氏名 (満3歳以上ののみ) (印は必要に応じて)	○	担当保育士 氏名 (年長児のみ) (印は必要に応じて)	○	担当者・学級担任者 氏名 (満3歳未満は担当者、満3歳以上は学級担任者) (印は必要に応じて)
入園(所)時の園児の姿	-	-	-	-	-	-

2ページ目 (年長児の指導等に関する記録)						
作成	○		○		○	
小学校への写しの送付	○		○		○	
氏名	-	氏名	-	氏名	-	氏名
生年月日	-	生年月日	-	生年月日	-	生年月日
性別	-	性別	-	性別	-	性別
出欠状況	教育日数 出席日数	○ ○	教育日数 出席日数	- -	○ ○	教育日数 出席日数
指導の重点等	学年の重点 個人の重点	○ ○	学年の重点 個人の重点	○ ○	最終年度の重点 個人の重点	○ ○
指導上参考となる事項	○	指導上参考となる事項	○	保育の展開と子どもの育ち	○	指導上参考となる事項
備考	- (教育時間終了後等に行う教育活動を行なう場合)	備考	- (指導上特記すべき事項がある場合) - (最終年度における保育の過程と子どもの育ちの姿を理解するうえで特に重要と考えられること)	・特に配慮すべき事項 ・最終年度に至るまでの育ちに関する事項	- (指導上特記すべき事項がある場合)	特に配慮すべき事項

京都市子どもはぐくみ要録		幼稚園		保育園(所)		認定こども園	
3ページ目(年少児～年中児の指導等に関する記録)		幼稚園児指導要録		保育所児童保育要録		幼保連携型認定こども園児指導要録	
		作成等※	国様式での項目名	作成等※	国様式での項目名	作成等※	国様式での項目名
作成	○			—		○	
小学校への写しの送付	—			—		—	
氏名	—	氏名	—	—	—	—	氏名
生年月日	—	生年月日	—	—	—	—	生年月日
性別	—	性別	—	—	—	—	性別
出欠状況	教育日数	○	教育日数	—	—	○	教育日数
	出席日数	○	出席日数	—	—	○	出席日数
指導の重点等	学年の重点	○	学年の重点	—	—	○	学年の重点
	個人の重点	○	個人の重点	—	—	○	個人の重点
指導上参考となる事項	○	指導上参考となる事項	— (最終年度における保育の過程と子どもの育ちの姿を理解するうえで特に重要と考えられること)	最終年度に至るまでの育ちに関する事項	○		指導上参考となる事項
備考	— (教育時間終了後等に行う教育活動を行う場合)	備考	—	—	— (指導上特記すべき事項がある場合)		特に配慮すべき事項

4ページ目(0歳児～2歳児の指導等に関する記録)							
作成	—		—		—		
小学校への写しの送付	—		—		—		
氏名	—	—	—	—	—	—	—
生年月日	—	—	—	—	—	—	—
性別	—	—	—	—	—	—	—
指導の重点等	学年の重点	—	—	—	—	—	—
	個人の重点	—	—	—	—	—	—
保育の過程と園児の育ちに関する事項	—	—	— (最終年度における保育の過程と子どもの育ちの姿を理解するうえで特に重要と考えられること)	最終年度に至るまでの育ちに関する事項	— (次の年度の指導に特に必要と考えられる育ちに関する事項等)		園児の育ちに関する事項
特に配慮すべき事項	—	—	—	—	—	—	—